



New Tourism in Fukuchi

農家民泊モデルツアー初開催

現在観光ニーズとして注目される「ニューツーリズム」。その地の風土を味わう「新しい旅」が求められています。町でもこの「新しい旅」に着目し、昨年から農林水産省の助成を受け、福智にふさわしい観光ツアーの研究に着手しています。観光ガイドの育成に続き、3月9日から2日間、農家民泊のモデルツアーを実施し、地域交流を行っているTOTO(北九州市)などから3組が来町。陶芸体験や温泉など、福智ならではの、を満喫する旅を提供しました。



掘田家で上野焼を体験する家族。悪戦苦闘しながらも、目を輝かせながら福智の伝統に触れていました。

Tourists from outside

読売旅行が福智ツアーを初企画

日本航空山口・北九州支店とのつながりで実現した、読売旅行による福智町での初の観光ツアー。ゴールデンウィーク期間中の4月27日から3日間、山口や北九州を結び、「へいちく浪漫号」を貸し切って、定禅寺の「藤」と「春の陶器まつり」を見物します。町が誇る春の目玉スポットを通じて福智の魅力を県外へと広める貴重なこの企画。旅行会社との連携によるツアーの発展に期待がかかります。



今回のツアーの観光資源となった「野焼」へ「へいちく」が「迎接の藤」。



▲東京ペア往復航空券や上野焼などの景品が準備されるクイズ大会も盛り上がること間違いなし！詳細は各学校に配布したチラシをご覧ください。

Department of transportation

JAL・へいちく・福智の初イベント

福智の子どもたちに「のりもの」の魅力を感じてもらうため、日本航空(株)、平成筑豊鉄道(株)、福智町のタイアップ企画として初めてのイベントが実現。当日は、平成筑豊鉄道が運行する特別列車「JAL号」の車内で、パイロット(操縦士)やキャビンアテンダント(客室乗務員)による航空教室や景品が当たるクイズ大会などを催します。子どもたちの大空への夢が身近な列車の中でさらに近づく貴重な機会。「JAL」「へいちく」「福智」が提供する親子でふれあうステキなひとときをぜひお楽しみください。

- 時間 ▶ 4月28日 13時～(金田駅裏集合)
- 対象 ▶ 福智町内の小学4年生～6年生(4月時点で) および保護者(1名)
- 定員 ▶ 親子40組80名(応募多数の場合は抽選)

Regional activation

地域の宝をブラッシュアップ

フクチ・ファインド・フェスティバル

町には、豊かな自然の中で育まれた「食」と400年以上の歴史を誇る「上野焼」、童謡作曲家・河村光陽の生誕地として醸成された「音楽」があります。そんな福智ならではの要素を凝縮した「フクチ・ファインド・フェスティバル」。昨年は10月の2週間にわたり延べ1万5千人を集客しました。今年はさらに「福智ならではの、に特化した内容を演出できるよう、企画に磨きかけられる予定です。

福智名物「方城すいとん」「ふくち☆リッチジェラート」

昨年、注目を浴びたご当地グルメの「方城すいとん」と町の特産品「ふくち☆リッチジェラート」。どちらも福智産の原材料にこだわった逸品で、好評価を得ています。現在、限定販売となっていますが、「福智ブランド」として、今後さらなる展開とPR、地域活性化に期待がかかります。



今年の展開に要注目！

▼まず田川の見どころを満載した「田川図録」などの情報誌で地域の魅力を発信。



The museum to Tagawa

田川地域全体がまるごと博物館に

田川地域の8市町村と福岡県では、昨年田川町の多彩な地域資源を博物館の「展示物」に見立ててPRし、福岡・北九州都市圏などの皆さんに、田川地域を訪れていただくことを目的とした「田川まるごと博物館プロジェクト」に取り組んでいます。この博物館の館長には福智町まちづくり委員会委員長である福岡県立大学の森山浩一副学長が就任。3月24日には田川市で開館記念式典が開催され、プログラムなどの方向性が共有されました。



▲開館記念式典では世界的に有名な田川出身のピアニスト・山下洋輔さんが、河村光陽の「かもめの水兵さん」をアレンジして演奏。

この春胸をふくらませる企画が続々誕生！

少しずつ芽生える
まちづくりの種、
福智の魅力の
相乗効果に期待大

知りたい！
行きたい！
参加したい！

3月6日で、旧3町が合併して丸7年を迎えた福智町。その間、このまちならではの魅力ある資源の開発など、まちおこしにつながる「種」をまき、丁寧に育ててきました。その種からいくつかの「芽」が順調に育成。現在、旧3町時代から引き継いだ歴史や文化、伝統、特産品などの「資源」が融合し、その磨き上げが進んでいます。まだまだ伸び盛りの福智町。今後の取り組みやイベントをお楽しみに！

☎ 役場 まちづくり総合政策課 政策推進係 ☎ 22-7766



▲シェフたちが仲村茂美さん宅(伊方)で減農薬のアルギット農法で作られた「あまおう」を視察。

Chef is in Fukuchi

一流シェフが福智産食材を支援

福岡有数のフレンチやイタリアンのシェフたちが組織されたNPO法人「博多ミラベル21」の役員が3月5日、日本航空山口・北九州支店の紹介で福智町を訪れました。福智産の食材や生産者に直接触れながら、料理方法や今後のイベント展開を具体的に模索。福智の資源を吸収し、その可能性を探りました。一流シェフの腕で昇華する福智産食材とイベントの魅力。今後の展開に期待が膨らみます。



▲3月3日には博多ミラベル21主催の大震災復興支援イベントに招待され「ふくち☆リッチジェラート」をPRしました。